

FJ ウエックス(株)

福岡から全国へ！最新鋭設備を結集した “人にやさしい未来工場”から、 新たな衛生品質を発信

2025年3月、新日本ウエックスが全国で24番目となる自社工場として、福岡地所(株)との合併で竣工した福岡工場（FJ ウエックス(株)）。九州最大級の最新鋭施設である同工場は、ホテルリネンから食品・産業用ユニフォームまで対応可能な総合型リネンサプライ工場であり、高品質・安定供給・働きやすさの三位一体を実現する次世代モデルになっている。また自社一貫生産体制により、品質・供給・雇用が九州エリアで完結し、地域経済への貢献も果たしている。

工場内には、各工程を効率的につなぐソイルド・クリーン方式のバックシステム、自動検査機能付きタオルタタミダ、食品ユニフォーム専用の自動ソーティングシステムなど、最先端の設備が導入されている。さらにIoTを活用した配送状況や生産状況のリアルタイム監視システムにより、ライン停止のリスクを最小限に抑えつつ、生産性を30%以上向上させた。また、省エネ設計も徹底しており、ガス直火式熱源や排熱回収システム、太陽光パネル、配管保温などを導入。環境負荷の軽減とコスト効率の両立を実現している。さらに、新日本ウエックスの強みであるICタグを全商品に展開することで、使用履歴の可視化と正確な管理体制を実現し、業界全体に先進的な品質管理モデルを提示する存在となっている。

加えて、機械操作やトラブル対応、チーム連携などの基礎力向上を重視した従業員教育にも力を入れており、品質向上や安定供給への意識を高めている。これらが、“次世代型工場”としての先進性と可能性と共に、効率的で信頼性の高いサービスを継続的に提供する体制を構築している。

今後もこれらの蓄積されたノウハウを活かし、全国のホテルやレストランへの安定供給と高品質なサービスで業界における価値を高め、広域展開と持続可能な供給体制の強化を図っていく。さらには、福岡工場で培った先進的な管理体制や技術を全国の工場にも順次展開し、業界全体の品質向上に貢献していく。



福岡工場（FJ ウエックス(株)）外観



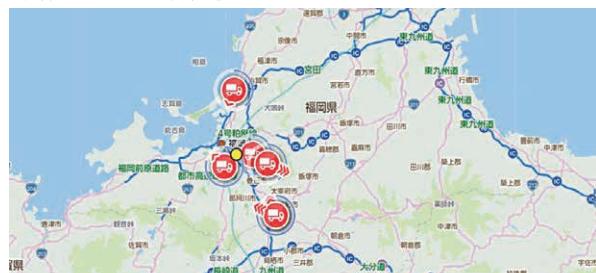
無人の自動検査機能付きタオルタタミ機



客室リネンに取り付けられたRFIDチップの読み取りゲート



生産管理システムによる異常監視システム



ドライバーの運行及び配達状況が分かるリアルタイムモニター